

明推協だより



会長あいさつ



宝塚市明るい選挙推進協議会
会長 石谷 清明

皆様、平素は、「明るい選挙推進協議会」に一方ならぬご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
「明るい選挙推進協議会」会長の石谷でございます。

昨年は、日本の政治が、自民公明連立の石破政権から、自民維新連立の高市政権に大きく舵が切られ、転換点を迎えた年でした。我々は日本国民として、日本の将来を他人事ではなく自分事として、真剣に考えて行かねばならない時が来ています。

「明推協」としても、投票に興味を持って頂ける環境づくりの活動として、明るい選挙の「ポスター募集」「標語募集」「塗り絵募集」などの活動を行い、高校への出前講座も実施いたしました。その結果、昨年の4月の市長選挙の投票率は37%だったのが、7月の参議院選挙の投票率は、62%とUPいたしました。そして、年代別に見ても、特に10代が26%から61%にUP、20代が、19%から41%にUPしました。

このように、若年層の投票率をよりUPさせるために、次回選挙が実施されるまでに、一度、ご家族で日本の将来を話し合ってみてはいかがでしょうか。そして、投票日には、できれば、ご家族揃って、是非投票所へ投票にお越しください。皆様の投票が国民を照らす光になりますよう願うと同時に、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

明るい選挙推進協議会とは？

明るい選挙の推進、投票率100%を目標にする活動団体で、市内の各団体等から推薦いただいた方たちから成る組織です。

イメージキャラクターの「めいすいくん」は、明るい選挙を広めるため、平成12年4月に誕生しました。

投票箱をモチーフに作られ、頭部の2本線は投票用紙の挿入口を表し、しっぽは投票箱の鍵になっています。

各県や市町村独自の「ご当地めいすいくん」もたくさん誕生しており、全国各地で活躍しています！



街頭啓発活動を実施

7月の参議院議員通常選挙では、明るい選挙推進協議会委員、選挙管理委員、啓発推進員で街頭啓発を行い、市役所へ来られた方々へ啓発物資を配布し、投票の呼びかけを実施しました。



第1回市民教養講座



令和7年10月23日(木)、中央公民館で立命館大学産業社会学部の谷原つかさ准教授をお招きして、『SNSと選挙の現在と未来』と題した令和7年度第1回市民教養講座を開催しました。講演では、7月の参議院議員通常選挙を振り返り、選挙におけるSNS発信の影響や、たくさんの情報があふれ、偽情報もある中で、どのように正しい情報を見極めていく必要があるかなど、興味深いお話しをしていただきました。

昨今話題となる「SNSと選挙」等の話に、参加された方は熱心に耳を傾けられていました。

市民教養講座は、市民の皆様が政治により関心を持っていただける機会を設けるため、年2回程度開催しています。市HPや広報、LINE等でもご案内していますので、ぜひご参加ください。

高校生への出前講座・中学生の生徒会選挙を支援

令和7年5月29日(木)に県立宝塚高等学校、12月11日(木)に雲雀丘学園高等学校へ出前授業を実施しました。

宝塚高校へは選管職員による講義や模擬投票を行い、雲雀丘学園へは総務省の主権者教育アドバイザーの越智大貴さんによる講義や模擬投票を行った後、グループワークを実施しました。模擬投票では7月の参議院選挙で使用された実際の選挙公報を読み込み、自分の考えに合う政党や候補者は誰か、真剣に考え取り組んでいました。

生徒会支援事業としては、市内中学校の生徒会選挙へ投票箱や記載台の貸し出しを行い、実際の選挙で使われている投票箱等を使って投票するという、選挙の雰囲気を感じていただきました。



宝塚市明るい選挙推進協議会では、主権者教育として、近い将来有権者となり選挙に参加する中学生や高校生の皆さんに選挙に興味を持ってもらい、身近に感じてもらうため、出前授業や生徒会選挙等のお手伝い、投票箱等の貸し出しを行っています。



宝塚市明るい選挙 啓発めいえ入賞作品

優秀



かめの いちはさん(3才)



東野 珠己さん(6才)



よねだ まさとさん(6才)

佳作

寺島 佑さん(4才)
前川 湊葉さん(6才)

山田 桜愛さん(4才)
吉永 実生さん(6才)

おおぼ かえでさん(6才)
平安山 滯さん(6才)



明るい選挙推進協議会と市選挙管理委員会が募集した『明るい選挙啓発めいえ』『明るい選挙啓発ポスター』『明るい選挙啓発標語』に多くの方のご応募をいただきありがとうございました。

結果は次のとおりです。
※市HPでも結果を公表しています。

宝塚市明るい選挙啓発ポスター入賞作品



高等学校の部



山縣 真帆さん
(小林聖心女子学院高2年)

小学校の部



星野 彩陽さん (売布小2年)



遠藤 心温さん (宝塚小6年)

中学校の部



橋元 蒼志郎さん
(高司中3年)



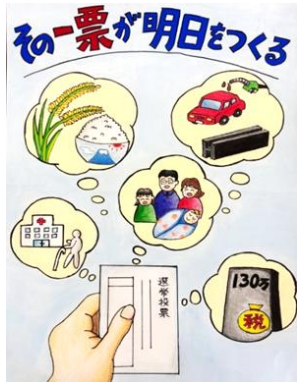
北中 優奈さん
(高司中2年)



西山 晟寿さん
(宝塚中1年)



松竹 倅芽さん (宝梅中2年)



大西 優花さん
(山手台中3年)



大江 彩さん
(山手台中1年)



山村 愛葉さん
(山手台中1年)



藤 碧汰さん
(山手台中1年)



高橋 依琳さん
(山手台中1年)

入選

中学校の部

- 宮井 碧斗さん (御殿山中3年)
- 川上 絵理香さん (宝塚中3年)
- 安藤 駈さん (宝塚中3年)
- 波上 凌河さん (宝塚中3年)
- 山下 杏さん (宝塚中1年)
- 泉 優奈さん (宝梅中1年)
- 北村 泉稀さん (山手台中1年)
- 永廣 真帆さん (山手台中1年)
- 山下 友梨さん (山手台中1年)
- 國友 菜月実さん (山手台中1年)
- 福山 碧さん (山手台中1年)
- 岡本 望愛さん (山手台中1年)

高等学校の部

- 山縣 志帆さん
(小林聖心女子学院高2年)

小学校の部

- 山下 心陽さん (逆瀬台小6年)
- 沖 一晟さん (宝塚小2年)
- 岩下 結音さん (売布小6年)



▲令和7年度入賞作品展示会
(文化芸術センター)

宝塚市明るい選挙啓発標語入賞作品

優秀

さあ行こう！ 未来を変える 意志表示

下田 凜さん（雲雀丘学園高1年）

初投票 政治参加の スタートだ！

今北 渚さん

政治批判 選挙行かずに 何を言う

道幸 達也さん（雲雀丘学園高1年）

十八歳 未来をつくる 初投票

森 葵彩さん（雲雀丘学園高1年）

さあ投票 自分の意志で 伝えなきゃ

増沢 明依さん（長尾小4年）

佳作

ネットより 政治と向き合い 投票へ

今里 仁心さん（長尾小4年）

今日は 何の日 選挙の日

黒田 朝日さん（雲雀丘学園高1年）

その一票 明るい未来へ つなぐ橋

石川 瑛一さん（長尾小4年）

「もう行った？」 あなたの気持ち さあ投票

若林 藍那さん（長尾小4年）

いい未来 小さな紙に ねがい込め

安田 ひかりさん（長尾小4年）

政治のこと 投票行かずに 批判すな

中村 圭吾さん（雲雀丘学園高1年）

その一票 未来のパズルの ワンピース

大塚 帆真さん（長尾小4年）

今年度の選挙を振り返って

今年度、宝塚市では4月の宝塚市長選挙及び宝塚市議会議員補欠選挙、7月の第27回参議院議員通常選挙の2回の選挙が行われました。

全体の投票率を見ると、市長選挙は前回（令和3年）よりも下がってしまいましたが、参議院選挙については前回（令和4年）よりも8ポイント、若年層については10ポイント以上伸びており、SNSの影響等もあり、選挙や政治に対して関心を持つ方が少しずつ増えてきたのかもしれない。

引き続き明るい選挙推進協議会は、若年層はもちろん、全体的な投票率向上のため、あらゆる機会啓発活動や投票参加の呼びかけに対し、積極的に協力していきます。

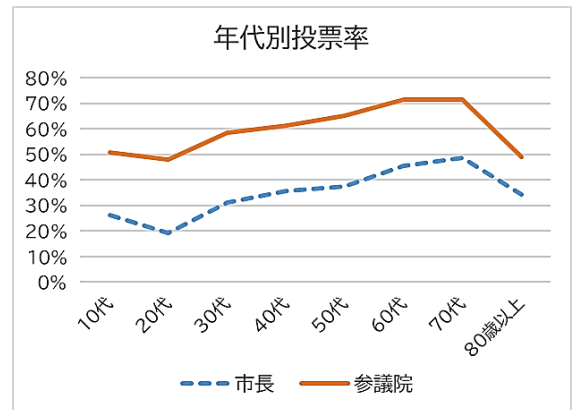
【選挙ごとの投票率】

宝塚市長選挙・市議会議員補欠選挙（4月13日執行）

36.97%（市長）

参議院議員通常選挙（7月20日執行）

61.54%（選挙区）



宝塚市自治会連合会

皆様、平素は「明るい選挙推進協議会」に一方ならぬご協力を頂きまして、心からお礼申し上げます。

同協議会の構成団体の一つとして、「宝塚市自治会連合会」の活動のご紹介をさせていただきます。

宝塚市自治会連合会は、7つの地区の自治会連合会で構成され、各地区自治会連合会との連絡を密にして自治会相互の連携及び振興を図ることによって、市民全体の福祉推進を向上することを目的としています。

また、7つの各々の地区自治会連合会は、地区内の単位自治会で構成され、住民と市政をつなげる自主的な活動を推進し、自治会の事業及び活動状況などについて意見交換をしています。このほか、共通事業については、緊密な連絡を取りながらパイプの役割を果たしています。

そして、加盟自治会は、具体的には次の目標を目指し、活動しています。

- ・フラットな民主的組織運営及び平等な「まちづくり」を目指す。
 - ・行政及び、まちづくり協議会との協働の「まちづくり」を目指す。
 - ・お互いが助け合う安心安全な「まちづくり」を目指す。
 - ・心の豊かな人の輪を一つでも多くつくる「まちづくり」を目指す。
 - ・快適で住みよい「まちづくり」を目指す。
 - ・住民と自然が共生できる「まちづくり」を目指す。
- つまり、「この街に住んで良かった、これからも住み続けたい街」を目指します。

これらの活動を通じて、「明るい選挙推進協議会」の構成団体のひとつとして、委員を派遣し、選挙が公正で、民主的に推進されるためのお手伝いと、投票率向上のために尽力しております。今後とも、何とぞよろしくお願い申し上げます。